

平成27年 2月22日

♪ぬくっこハウスでの巣箱作り♪

←ぬくっこハウスの周りは、巣箱設置のためにあるような環境ですが、平日は縦貫道路の工事ダンプが多く通るので、ちょっぴり心配。でも建物の中から見守ることもできるので、毎日の楽しみの一つになってくれれば。



☆想定外～!!

予想に反して20名以上の参加に、「じえじえええ〜」

とりあえず、第2回目も開催しますということで、先発組で巣箱作り開始。開始前にラジオ体操か

☆熱くなっています。

作業開始前のラジオ体操よりも、熱くなったと語るお年寄りも。汗をかきながら組み立てています。

☆こちらは・・・?

施設の最高齢の女性。なんと90歳で手付きも鮮やかに組み立てています。

ドライバーを握る手もしっかりしており、巣箱も隙間なく綺麗に仕上がっています。浜の女性の逞しさを感じます。

コツを掴んだら、手際よく誰よりも早く巣箱を完成させてました。

☆一方・・・?

こちらの男性は、ちょっと短気な方みたいで、木ネジが上手く回らないと、木ネジをドライバーで叩いて組み立ててました。

反則〜!と皆さんから言われてました。ズルはしないでくださいね。



この小鳥の巣箱作りは、冬の間こもりがちなお年寄りが、小鳥が入ったかな?と観察をするために外に出て、散歩する楽しみを持ってもらおうと考えて始めたのですが、みんな家に帰るので、残念?

違うんです。「新しく家を建てて庭に木を植え、そこに巣箱を設置するのよ。」ちょっとウルッときました。震災から4年がたとうとしています、新たな夢を持ったと最高齢の女性が語ってくれたのです。周りの方々も刺激を受けたように、「私は孫と、」「私はお気に入りの場所に、」と様々な夢を語ってくれました。

「小鳥が新築の綺麗な家に住むんだから、私達も頑張って新しい家に住まなきゃね」被災者が夢を語れるような活動が求められます。

